

天王寺区ボッチャ大会を開催しました

～ボッチャを通して障がいのある方が地域で交流を深めました～

日時：平成23年3月5日（土）

場所：天王寺区民センター1階 ホール

「ボッチャ」をご存じですか？「ボッチャ」は、世代・障がいの有無に関わらず参加できるペタンクとカーリングを併せたような簡単で楽しいスポーツです。

天王寺区地域福祉アクションプラン障がい班では、「ボッチャ」を通して、地域の中で障がいのある方たちとのふれあいの輪を広げ、障がいへの理解促進に繋がるよう、天王寺区身体障害者団体協議会と協力しながら取り組みを進めています。

今回は、障がい当事者の方と地域との交流促進のため、地域活動に関わっているアクションプラン推進委員会、未来わがまち会議の両委員、天王寺区ジュニアクラブ、大阪府家内労働センター連合授産場の利用者の方々の参加により「天王寺区ボッチャ大会」を開催しました。

「ボッチャは初めて」という子どもたちや委員の方々が多々いましたが、ゲームを重ねるごとに上達し、接戦が繰り広げられました。また、今まで交流したことがない障がい当事者と子どもたち、地域の方々が、ゲーム終了後は互いに握手をしたり、自然と交流することができました。

優勝は、ジュニアクラブGチーム、2位は天の王子チーム（未来わがまち会議・アクションプラン両委員の合同チーム）とジュニアクラブEチーム、3位は、連合授産場利用者のU-TA-（ゆーたー）チームでした。

最後は、連合授産場の利用者とジュニアクラブの会員が握手をして挨拶をしました。「またね」と笑顔で握手をする利用者の方の笑顔が印象的でした。

今後もボッチャを通して、世代や障がいの有無を超えて地域の交流が深まることを願っています。

<連合授産場利用者の感想>

ボッチャ大会に出てとても楽しかったです。またボッチャ大会に出たいです。

